衆議院農林水産委員会ニュース

【第208回国会】令和4年4月13日(水)、第10回の委員会が開かれました。

1 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案(内閣提出第55号) 農山漁村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣 提出第56号)

参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

 (参考人)豊田市農業委員会会長
 横粂鈞君

 全国農業会議所事務局長
 稲垣照哉君

キヤノングローバル戦略研究所研究主幹 山下一仁君明治大学農学部教授 小田切徳美君

(質疑者) 簗和生君(自民)、金城泰邦君(公明)、小山展弘君(立民)、田村貴昭君(共産)、住吉寛紀君(維新)、長友慎治君(国民)、北神圭朗君(有志)

(質疑者及び主な質疑事項)

簗和生君(自民)

- (1) 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案関係
 - ア 人・農地プランの実質化が進まなかった実情及び課題に対する横条参考人の見解
 - イ 農業委員会の農業者への働きかけにおける課題及び法改正により積極的な働きかけを行うことが できることで期待される役割に対する稲垣参考人の見解
 - ウ 協議の場をより有効に機能させる上で必要な事項に対する横条参考人の見解
 - エ 将来の生産品目の在り方に関する議論の進め方に対する横粂参考人及び稲垣参考人の見解
- (2) 優良農地の確保と農地の保全管理のバランスの取り方に対する小田切参考人の見解

金城泰邦君(公明)

- (1) 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案関係
 - ア 目標地図の素案作成により農業委員会の負担増を懸念する声があることに対する横条参考人の見解
 - イ 全国の農業委員会におけるワークショップ等の取組の実現可能性に対する横条参考人の見解
 - ウ 多様な形で農業に関わる者の位置付けに対する小田切参考人の見解
- (2) 農山漁村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進に関する法律の一部を改正する法律案関係 ア 沖縄県における田園回帰に関する分析及び展開方向に対する小田切参考人の見解
 - イ 多彩なプレーヤーによって過疎地域が活性化するための条件に対する小田切参考人の見解
 - ウ 観光と関係人口の関係及び農山漁村の活性化における観光の位置付けに対する小田切参考人の見 解
- (3) 多様な形で農業に関わる者の位置付けの変容と「食料・農業・農村基本法」との関係性に対する小 田切参考人の見解

小山展弘君 (立民)

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案関係

- ア 農業を担う者に対する各参考人の見解
- イ 法改正による農業委員会・市町村の負担増への対応及び支援の必要性に対する稲垣参考人の見解

田村貴昭君(共産)

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案関係

- ア 全国市長会の「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案に関する意見」に対する稲垣 参考人の見解
- イ 農業委員会の立場から目標地図を作成する意義及び課題並びに全国の市町村で作成することの実 現可能性に対する横条参考人の見解
- ウ 農業委員会等への支援のために求められる政治の力についての稲垣参考人の見解
- エ 地方自治体の負担軽減の在り方に対する小田切参考人の見解
- オ 地域からのボトムアップによる農地利用の展望と国家的な必要農地面積とのギャップに対する小 田切参考人の解釈
- カ 今回の法改正による農地の集積率への影響に対する横条参考人の見解

住吉寛紀君 (維新)

- (1) 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案関係
 - ア 農業委員会の実務において横粂参考人が考えるポイント
 - イ 地域計画策定に当たっての懸念事項及び必要な支援策に対する横粂参考人の見解
 - ウ 地方自治体の人材不足に対する稲垣参考人の見解
 - エ 協議の場に区域外の第三者が参加することに対する稲垣参考人の見解
 - オ 本法律案に対する山下参考人の評価
- (2) 農地中間管理機構に対する山下参考人の評価

長友慎治君 (国民)

- (1) 農業委員会関係
 - ア 農業委員会の報酬に対する横条参考人の見解
 - イ 農業委員会の報酬に対する現場の声及び全国農業会議所の指導についての稲垣参考人の見解
- (2) 農政の「車の両輪化」の「車軸」を担うべき者に対する小田切参考人の見解
- (3) 農山漁村発イノベーションサポート事業に対する山下参考人及び小田切参考人の見解
- (4) 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律案及び農山漁村の活性化のための定住等及び地域 間交流の促進に関する法律の一部を改正する法律案の成立による「農の心の荒廃」からの回復に向け て見込まれる効果に対する山下参考人の見解

北神圭朗君 (有志)

- (1) 中山間地域において、話合いの結果、意欲ある担い手への農地集約化がなされず、農用地が鳥獣緩 衝地帯等の保全管理の扱いとなる懸念に対する各参考人の見解
- (2) 農政の究極の目的である農地資源を守る戦略の在り方に対する山下参考人の見解